

# 京都西山短期大学 別科（日本語専修）

Kyoto Seizan Collage Japanese Language and Culture Program  
Preparatory Course (Bekka)

## 入学試験要項

Admission Guide

2023年4月入学

出願期間：2022年10月1日（土）～10月21日（金）〈必着〉

# 目 次

京都西山短期大学について

## I 別科（日本語専修）の概要

1. 3つのポリシー（ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー）
2. 修業年限および入学・修了時期
3. 学年歴

## II 別科入学試験要項

1. 募集人数
2. 出願資格
3. 入学までの学修条件
4. 入学検定料
5. 選考方法
6. 出願期間
7. 試験日
8. 合格発表
9. 入学手続き締め切り日
10. 出願上の注意

## III 別科入学手続き

別科初年度費用（学費・その他）

○日本での生活案内

1. 住居について
2. 生活費について
3. 保険・医療について

## IV 入学書類一覧

## V 本科への進学について

## VI 国際経営コース（短期大学2年制）の概要

1. 国際経営コースの特色
2. 3つのポリシー（ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー）

# 京都西山短期大学について

～京都で学び、京都で成長する～

京都西山短期大学は、電車で、京都市内へ13分。大阪市内へ30分と交通の利便性に優れた京都府長岡京市にあります。

日本の古都である京都市は、歴史的な名所がたくさんあるのはもちろんのこと、西陣織や清水焼などの産業、京野菜を使った京懐石の食文化、金閣寺や五重塔など日本建築、国立博物館にある国宝級の芸術品など、正当な日本文化を身近に感じることができます。また大阪府は、東京に次ぐ日本第2の都市であり、「大阪食い倒れ」と言われるくらい食文化が発展しています。観光も大阪城やユニバーサルスタジオ・ジャパンなどがあり、2025年には大阪万博も開催される予定です。

本学は、その長岡京市ある寺院に隣接しており、自然豊かで静かな環境の中、「思いやりの心の育成」を教育の柱とした2年制の短期大学として、国際経営コース、みらい創造コース、保育幼児教育コース、仏教コースの4つのコースにて開講しています。

その本学に日本語や日本文化を学ぶことのできる別科日本語専修があります。授業は、1クラス20名程度のクラス編成で、習熟度別に日本語を学ぶことができます。なお日本での生活も、本学の教職員を中心にサポートしていきます。

ここ京都で、皆さんが夢に向かって成長していけるよう、教職員一同、しっかりとサポートしていきます。お会いできることを楽しみにしています。

## I. 別科（日本語専修）の概要

### 1. 3つのポリシー（ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー）

#### ◇修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）

京都西山短期大学 別科（日本語専修）（以下、「別科」という）では、京都西山短期大学（以下、「本学」という）への進学を中心に、国内の大学に進学を希望する外国人に対し、日本語、日本事情等を教授し、学術活動の基礎となる能力を養うことで、国際的視野に立つ有為な人材を育成することを目的としている。この目的を具現化した人材として、次の能力および主体的な態度を身につけた者に対して修了を認定する。

#### （知識・技能）

大学で学ぶために必要な言語運用能力を修得し、それらを総合的に活用することができる。

#### （思考力・判断力・表現力等の能力）

学術活動の基礎となる能力を養い、他者を思いやることのできる言動を行うことができる。

#### （主体的な態度）

日本語や日本事情などの学びを通じて、日本での生活や多様な環境に適応できる異文化適応能力を修得し、直面する課題に主体的に取り組むことができる。

#### ◇教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

別科では、修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる目標を達成するために、次の点を踏まえて、日本語科目、日本事情科目にて編成する。

#### 【教育内容】

##### ●日本語科目

言語能力レベル（日本語習熟度レベル）にあわせて段階的に基礎から応用まで4技能（読む・書く・聞く・話す）を身につけることを目指す。

##### ●日本事情科目

京都を中心とした文化・習慣など日本で生活する上で必要となる基本的知識を修得する。

#### 【学習成果の評価】

日本語科目は学期ごとに試験を行い、知識・能力の修得状況を総合評価する。

入学時およびセメスター毎に日本語能力の到達度確認試験を実施し、日本語能力の習熟度を確認する。

各セメスター終了時に、単位の修得状況や GPA、日本語能力到達度確認試験の結果を確認し、個別面談による学習指導を行う。

#### ◇入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

別科では、修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるにあたり、仏教の教えを基とした高等教育機関にて日本語や日本事情などを主体的に学ぶことを理解した上で、広く社会に貢献したいという意欲を有している入学者を受け入れる。

## 2. 修学年限および入学・修了時期

修学年限は、最長2年です。修学期間は、春入学は2年、秋入学は1年半を基本とし、成熟度によっては1年での修了を認める場合がある。

## 3. 学年歴 ※入国の状況によって、時期がずれる場合があります。

### 【春入学】

- ・ 4月：入学式・オリエンテーション
- ・ 7月：春学期試験
- ・ 8月～9月：夏期休暇
- ・ 9月末：秋学期授業開始
- ・ 10月25日：開学記念日
- ・ 11月上旬：学園祭
- ・ 12月上旬～1月上旬：冬期休暇
- ・ 1月下旬：秋学期試験
- ・ 2月上旬～3月末：春期休暇
- ・ 3月中旬：春学期修了式

### 【秋入学】

- ・ 9月中旬：入学式・オリエンテーション
- ・ 10月25日：開学記念日
- ・ 11月上旬：学園祭
- ・ 12月上旬～1月上旬：冬期休暇
- ・ 1月下旬：秋学期試験
- ・ 2月上旬～3月末：春期休暇
- ・ 4月：春学期授業開始
- ・ 7月：春学期試験
- ・ 8月～9月：夏期休暇
- ・ 9月中旬：秋学期修了式

## Ⅱ 別科入学試験要項

### 募集概要

#### 〈初級レベル〉

- ・募集人員（男女共学） 30名
- ・出願資格：別科修了後に京都西山短期大学（本科）へ入学を希望し、かつ下記の資格を満たす者。
  - ① 外国の国籍を有するもので、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者で、18歳に達した者。または入学までに達する者。
  - ② 入学後は、「出入国管理及び難民法」に定める「留学の在留資格」を取得できる者。
  - ③ 日本語能力試験N5以上の合格者、または日本語の総学習時間が150時間以上の者。
- ・入学までの学修条件  
日本語教材「みんなの日本語（初級編）」1冊（25課まで）の履修が完了していること。

#### 〈中級レベル〉

- ・募集人員（男女共学） 10名
- ・出願資格：別科修了後に京都西山短期大学本科へ入学を希望し、かつ下記の資格を満たす者。
  - ① 外国の国籍を有するもので、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者で、18歳に達した者。または入学までに達する者。
  - ② 入学後は、「出入国管理及び難民法」に定める「留学の在留資格」を取得できる者。
  - ③ 日本語能力試験N5以上の合格者、または日本語の総学習時間が300時間以上の者。
- ・入学までの学修条件  
日本語教材「みんなの日本語（初級編）」2冊（50課まで）の履修が完了していること。

入学検定料 30,000円

- ・入金確認後に入学検定・書類審査・査証申請手続きを行う。
- ・入学辞退されても返金しません。

選考方法 オンラインによる質疑、及び音読試験

（注）質疑は、日本語通訳の同席は認めない。ただし、質疑の後、受入れ方針の確認を行う。その際は、通訳を介し確認を行う。

出願期間 2022年10月1日（土）～10月21日（金）必着

試験日 2022年10月中旬～10月下旬

合格発表日 2022年11月上旬

入学手続き締め切り日 2022年12月中旬

出願上の注意

- (1) 特に指定のある場合を除き、日本文以外の書類には、必ず出願者の責任で公的機関または教育機関の証明（公印が押されている）による日本語訳をつける。（民間の翻訳会社による翻訳には公証が必要）
- (2) 出願書類は一括して提出する。

- (3) 出願書類は、黒のインク、またはボールペンで記入する。  
 ※ 消えるインクのペンは使用しない。
- (4) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、受験資格を剥奪する。また、合格発表後に虚偽の記載があることが判明した場合は、入学許可を取り消す。
- (5) 出願書類における証明書等は、特に指定のある場合を除き、すべて原本を提出する。また、指定により写しを提出する場合は、印刷が鮮明な書類を提出する。
- (6) 本学が必要と認めた場合、所定外の書類の提出を求める場合がある。
- (7) 提出された書類は、卒業証書、日本語試験合格証書の原本を除き、原則として返却しない。
- (8) 査証申請等の際に必要なことがありますので、出願書類一式の写しを各自保管する。

### Ⅲ. 別科入学手続き

合格者は、在留資格認定証明書交付後、本学が指定した期日までに納付しなければならない。なお、本学が指定した期日までに納付を完了しない場合は合格が取り消すこととする。その他の必要事項は、本学からの書類に従うこととする。

#### ■別科 初年度費用（学費、その他）

〈学 費〉

入 学 金 100,000 円

授 業 料 650,000 円

〈その他〉

寮費・初期費用・火災保険料等（約6か月分） 320,000 円

保険料（約1年分） 15,000 円

教科書代 6,000 円

銀行手数料 4,000 円

合 計 1,095,000 円

- ・認定書及び査証が発行されなかった場合は、入学検定料以外の納付金は返金する。
- ・寮費、保険料、教科書代は、清算後、返金が出た場合は学生へ返金する。
- ・その他、日本語の検定料等については、都度必要となる。

※ 1年後の半年延長する際の授業料は、200,000円となる。

#### ○日本での生活案内

##### 1. 住居 について

渡日後1年目は、本学より住居（寮）を指定します。留学生寮の入寮期間は原則、留学生別科の修了年限と同じとする。寮費は1ヶ月当たり30,000円～40,000円程度でとなる。なお、別科修了後、引っ越しし、各自で住むことも可能とする。その際は、事前に学校へ届出た後、各自で引っ越し先を探し、手続を行うこととする。その際、本学でも、住居紹介業者を紹介する。

##### 2. 生活費について

京都で生活するためには、住居費を含めておおよそ月額 100,000 円程度必要となる。滞在中の資金計画を立てる際、十分に考慮しておくこと。またアルバイトでの収入は、最大限（28 時間／週）に働いて 1 カ月あたりおおよそ 100,000 円程度の収入を見込める。ただし、意思の疎通ができる程度の日本語能力がないとアルバイトとして採用してもらうことが難しいので、そのことは事前に承知しておくこと。

### 3. 保険・医療について

#### 国民健康保険

日本に 3 カ月以上滞在する外国人は、国民健康保険に加入する義務がある。年額 18,000 円程度の保険料が必要となる。ただ国民健康保険に加入すると、保険医療機関などで診療または薬の処方を受けた際、医療費の 70%を国民健康保険によって補償され、自費は 30%を支払うだけとなる。

(注)2 年目からの保険料は、前年の収入によって翌年の保険料が変わる。

#### 学研災付帯学生生活総合保険（付帯学総）

年額約 12,000 円程度、2 年で 23,000 円程度かかる。国民健康保険との併用が前提となって学生自身の病気、怪我、死亡や後遺障害、校外学習中や自転車運転中の高額賠償事故などを、24 時間 365 日幅広く補償してもらえる。また入院して保護者が駆けつけた時の交通費や宿泊料も補償対象となる。

## IV. 入学書類一覧

入 学 書 類	
1	日本語を学ぶ理由及び本人の経歴、日本語を学ぶ目的及び卒業後の進路などを記載したもの (最終学歴卒業後 5 年以上経過の場合)
2	1 の日本語翻訳
3	入学願書 (必要事項を記入し、写真貼付)
4	最終学歴の卒業 (見込) 証明書 (卒業証書カラーコピー可)
5	4 の日本語翻訳
6	最終学歴の成績証明書
7	6 の記日本語翻訳
8	パスポートのコピー (氏名、住所、有効期間が記載されているページ・日本渡航歴がある場合は渡航期間が分かるページ) パスポートの取得ができていない者は、それに代わる公的身分証明書
9	日本語能力を証明する資料 (日本語能力試験・J-テスト・NAT テストの合格書等)
10	日本語学習証明書
11	10 の日本語翻訳
12	家族構成を証明する資料 ※中国籍の者は、戸口簿 (本人及び経費支弁者) のカラー写真またはカラーコピー
13	12 の日本語翻訳

14	経費支弁書（本学所定用紙）経費支弁者の自筆で、捺印したもの
15	14 の日本語翻訳
16	※中国籍の者のみ 定期預金の存款証明の元本
17	※中国籍の者のみ 16 の日本語翻訳
18	経費支弁者の銀行口座の過去 3 年間の入出金明細書 ※中国籍の者 存単証明の写し（カラーコピーのみ可）
19	18 の日本語翻訳 ※中国籍の者 18 の日本語翻訳の提出は不要
20	経費支弁者の在職証明、または事業を営んでいる場合には営業許可書のコピー
21	20 の日本語翻訳
22	経費支弁者の過去 3 年分の収入証明書（年ごとのもの）
23	22 の日本語翻訳
24	経費支弁者の過去 3 年分の納税証明書（年ごとのもの）
25	24 の日本語翻
26	経費支弁者と申請人との関係を立証する資料 ※中国籍の者 親族関係の証明は、公証書であること
27	26 の日本語翻訳
28	写真（タテ 4 cm×ヨコ 3 cm）5 枚（3 ヶ月以内に撮影したもの）

## V. 本科への進学について

### 出願資格

- ①日本国籍を有しないで、外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者。
- ②日本語能力試験 N 2 以上の認定を得た者。または、本学で日本語能力試験 N 2 相当の日本語能力を有すると認めた者。
- ③入学後は、「出入国管理及び難民法」に定める「留学」の在留資格を取得できる者。

本科入学検定料 免除

本科選考方法 書類選考（本学別科での成績、出席率等）、日本語試験（一定レベル以上の者は免除）、面接試験

### 学費・その他

#### ■本科 初年度費用（学費、その他）

検 定 料	免 除
入 学 金	免 除
学 費	780,000 円
学友会費	5,000 円
合 計	785,000 円

- ※学費は、分納も可能である。
- ※その他、各種試験料・教科書代等が必要となる。
- ※本科の学費については、奨学金にてさらに減免される場合があるので、本科へ受験する前に再度確認すること。

## VI. 国際経営コースの概要

### 1. 国際経営コースの特色

#### ビジネス知識×国際感覚

多様な国籍の学生と共に経営学の基礎から会計・流通・産業に至るまで、国際的なビジネスの視野も取り入れながら経営学を学べる。

#### 情報処理基礎の習得

Word や Excel、PowerPoint などの一般社会で必要となる IT スキルと、IT と経営学とを融合させた話題の「データサイエンス」も学び、実践力を身に付けることができる。

#### ビジネス特化の礼節力

東京オリンピックで各国選手の接待も行った講師が「ビジネスマナー」を中心に教えてもらうことができ、ビジネスルールや礼節力を身に付けることができる。

#### 国際的なコミュニケーション力の向上

大切なのは、伝えたいという気持ち、文法よりも自分が今思う気持ちを伝えることを重視した、オンライン英会話にてネイティブな英会話力を身に付けることができる。

### 2. 3つのポリシー：ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー

#### ◇修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）

国際経営コースでは、本コースのカリキュラムを履修し、62 単位の単位修得等の要件を満たし、次のような能力・資質を備えた人物に学位を授与する。

- ・建学の理念である温かい思いやりのある心を身につけ、豊かな人間性を有している。
- ・ビジネス分野における専門的知識・技能を理解し、活用することができる。
- ・実社会で起こる様々な問題の解決策をグローバルな視点から考え、表現し、実践することができる。
- ・コミュニケーション能力を活かし、国際社会や地域の一員として協働することができる。

#### ◇教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本コースでは、ディプロマ・ポリシーに掲げる 4 つの能力を身につけるために、「基礎教育科目」、「専門基礎科目」、「専門教育科目」を体系的に編成する。授業科目は、講義、実習、演習を適切に組み合わせて開講する。

- ・建学の理念である温かい大きな心を育み、豊かな人間性を発揮するため「仏教学概論Ⅰ・Ⅱ」を必修とする。
- ・「基礎教育科目」では、世界の文化の理解および教養と基礎学力の習得を目的とする。
- ・「専門基礎科目」では、必修科目「基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ」、「総合ゼミナールⅠ・Ⅱ」を通して社会人基礎力の充実を図る。

- ・「専門教育科目」では、ビジネス分野における専門的知識や技能を習得し、それらを活用できることを目的とする。

◇入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるための条件として、次に掲げる知識、能力、目的意識、意欲を備えた人物を求める。

- ・建学の理念を理解し、温かい大きな心を育み、豊かな人間性を発揮することを目指し、成長する意欲がある。
- ・高等学校等での教育課程を幅広く修得している。
- ・国際社会や地域の動向に関心を持ち、知識や情報をもとに自ら考えることができる。
- ・専門的な知識や能力、幅広い教養を積極的に身につけ、卒業後には国際社会や地域に貢献したいと考えている。